

精和園だより

令和7年1月15日発行

第71号

題 字/第2成人寮
加藤富佐子

「年頭のご挨拶」

出石精和園長 真田 一如

あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては新春を清々しい気持ちでお迎える事とお喜び申し上げます。

本年は巳年です。ほかの干支と比べ、「へび」については、気味悪がったり、怖がったりする方も少なからずある動物です。

「へび」を怖がる理由については、遺伝子記憶の中に危険なものと認識するようになっていくとの学説があり、「生まれてから一度もへびを見たことがない3〜4歳の幼児を対象にした実験では、花やへびなど複数の写真の中からへびだけを素早く見つけ出し怖がることから本能に基づくものであることを明らかにしており、太古の昔、人が「大蛇」に襲われていた記憶を遺伝子レベルで組み込み危険を知らせているとのことです。

そのようにへびは畏怖象徴ともいえますが、へびは金運の象徴ともされています。

私自身もへびの抜け殻を財布に入れておくと金持ちになると祖母から教えてもらったことを思い出します。

へびが金運と結びついているのは、インドでは白蛇が金運をつかさどる弁財天の化身とされているため。さらに、「巳」と「実」が同じ「み」の読みを持つことから、「実(巳)入りする」収入がある「掛け言葉」にもなっているとのこと。

また、脱皮を繰り返すへびは、生命力や再生のシン

ボルとも考えられ、新型コロナ禍からの日常を取り戻すスタートの年として良い干支と思えます。

今年は、新型コロナの流行前のように出石精和園祭の開催やご利用者の外出、ご家族の皆様とご利用者の面会機会の更なる緩和等、閉塞した日常からの転換の年としたいと考えております。

ご利用者の日々の生活の充実のため、ご家族とのふれあいの機会を広げるために出石精和園職員一丸となって一層の努力をしていくつもりですので皆さまのご支援、ご指導を引き続きよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆さまのご健勝・ご多幸を祈念して新年のあいさつとさせていただきます。



発行 〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300 出石精和園・出石精和園保護者会

■ 成人寮 TEL: (0796) 52-4811 ■ 第2成人寮・第3成人寮 TEL: (0796) 52-3438 FAX: (0796) 52-3439
■ 地域支援センター TEL: (0796) 52-5322 ■ 多機能型事業所RakuRaku TEL: (0796) 20-1117 (ラクラク工房)
TEL: (0796) 52-4106 (楽々庵出石店・らくらくペーカリー)
Eメール: info_izushi@hwc.or.jp ホームページ: <https://www.hwc.or.jp/seiwaen/>

医 務 室

緊急時の対応訓練を行っています！！

精和園では入所されている皆様の安全を守るために緊急時対応訓練を実施しています。

日々の備えが、緊急時の安全と大切な命を守ります。
職員一同、これからも皆様の生活をお守りいたします！！



管 理 栄 養 士

調理実習ではおはぎを作りました。

第3成人寮の利用者の皆さんも餡でごはんを包む作業ときな粉をまぶす作業に参加されました。

おやつとして美味しくいただきました。



成人寮

2024 あらきフェスティバル



秋の運動会



各ユニットごとにご利用者が「やりたいこと」「行きたい所」「食べたいもの」等、ご意向をうかがい、色んな行事を計画しました。
楽しみのある生活を送って頂けるよう、今後も皆と一緒に考えていきたいと思っています♪

USJ 旅行♪



城崎マリンワールド♪



昼食外出



庭で野菜収穫



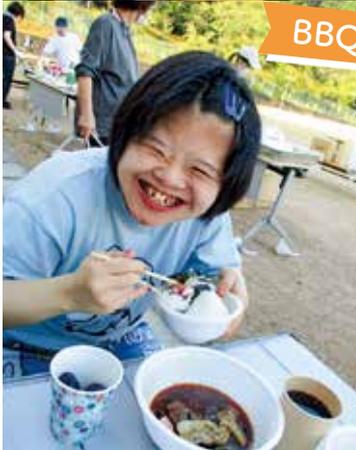
日時計の丘公園



歌舞伎鑑賞



BBQ 大会!!!



劇団四季鑑賞



こんぺいとう夜会♪



第2成人寮

足浴、気持ちいいなあ～

宮内まつり



クッキング

余暇活動



「ゆっくり、ゆったり」をモットーに、利用者さんが元気いっぱいにご過ごし楽しい思い出を作って頂けるよう日々の活動を支援しています。クッキングや創作活動、ゲーム、カラオケ、美容体験などに参加され、笑顔がたくさん見られました。



第3成人寮

園内活動

棟内に日中活動で季節に応じた飾り付けを作ったり調理実習では昼食のカレーや15時のおやつを作りました。



日帰り旅行

姫路セントラルパークに行き様々な動物を見学し利用者職員と一緒に食事を摂りました。



宮内祭り

ハロウィンをテーマとした飾り付けを利用者さんと一緒に創作し飾り付けました。ボランティアさんによる迫力のある太鼓も披露して頂きました。



グループホーム

ぽかぽかフェスティバル

園祭の代替行事として地域支援課と RakuRaku が力を合わせて「ぽかぽかフェスティバル」を開催しました。

グループホームの皆さんは日々練習に励んだフラダンスや、手話による「世界に一つだけの花」を発表し、会場の大きな拍手や歓声に達成感を感じられていました。

RakuRaku たこ焼きや綿菓子などの飲食コーナー、射的や千本引きなどのアトラクションコーナー、寒い日にはうってつけの豚汁炊き出しコーナーと、楽しいメニューが盛りだくさんで、利用者さんもお子さん、職員、世話人さんが垣根を越えて一つになれた素晴らしい行事となりました。



児童通所支援事業所 ぽけっと

放課後等デイサービス・児童発達支援

小学生から高校生までのお友だちと一緒に、笑顔いっぱい療育活動を行っています。

ハロウィンパーティ



クッキング



ミュージックケア



水遊び



カード遊び



ぽかぽかフェスティバル



多機能型事業所 RakuRaku

秋の行事

気候が良い秋。生活介護では普段の日中活動の中でお散歩を取り入れました。工房全体としてはがっせえアート展にもそれぞれに班分けしてお出かけしました。沢山の作品に触れて来年に向けても意欲が出ています。

お出かけすることが気分転換にもなり、ご利用者の皆さんにとっても楽しみの一つになっています。

また支援の一環として様々な場面（食事、本、作品）などにおいて「選ぶ」ことを意識していただけるよう、体験してもらえる機会をつくっています。

今後ご利用者の皆さんに満足していただけるように日々模索していきます。



はま坂に、
ハマっ
ちやお!

◆カニ料理
16、580円〜

浜坂温泉保養荘
TEL (0796)82-3645



就労継続支援B型のお店

TEL 0796-52-4106

FAX 0796-52-4107

らくらくベーカリー



営業時間	7:00~14:00
定休日	火曜、日曜、年末年始

楽々庵



営業時間	11:00~14:00
定休日	火曜、日曜、年末年始